

第3回理事会・第9回常務理事会議事録

(公社) 大分県臨床検査技師会

日時：令和4年2月22日(火) 18:30~20:15

場所：正晃株式会社およびWEB会議(Zoom会議)

出席者：理事 佐藤(元)、疋田、丸山、山下、宮本、国原、渡部、佐藤(啓)、尾越、板井、森、千崎、
宮崎、岩尾、矢野

監事 佐藤(久)、金丸

欠席者：理事 伊賀上、三浦、河野、細田、那賀、高橋

監事 なし

第3回理事会の出席者は上記の如くであり、疋田理事より、定款29条の定数を満たしているので、理事会が成立する旨を宣言する。

議長 会長が行う

議事録署名人 矢野 浩文 (西田病院)

森 絵莉子 (大分大学医学部附属病院)

[1] 討議事項

1) タスクシフト/シェアに関する実技講習会について(今後の予定等)

- ・開催については新型コロナウイルス感染状況、看護協会、宗村先生とも協議して、2月末までに判断したい。
- ・定員60名は確保したい。引き続き声掛けをお願いしたい。

2) 臨地実習指導者講習会(座学)について

- ・九州支部は60名定員で開催予定。7支部どこへでも参加可能。
- ・大分県下でも15~18施設受け入れがある。各施設1名は受講して頂きたい。来年度からは複数名の受講が可能となる。

3) 令和4年度定期総会について

- ・事務局の方から令和4年6月5日(日)開催を提案され、全会一致で承認された。
- ・場所についてはホルトホール大分 大会議室予定。

4) 令和4・5年度役員改選について

- ・令和4・5年度会長、副会長、監事の立候補について公示した。立候補受付期間は令和4年2月25日から3月11日とする。
- ・選挙管理委員会・役員推薦委員により、理事候補者の推薦をお願いしたい。

5) 事務所設立・規約改正について

- ・事務所設立については、まず備品関係の調査を行って頂きたい。
- ・倉庫の広さ、駐車場の問題、事務員の件等を考慮し、たたき台の作成を行って頂きたい。

6) その他

- ・地震による被害調査について
各施設、会員からの被害報告は無かった。今後も情報収集をお願いしたい。
- ・立ち入り検査について
指摘事項、修正事項等があったが、無事終了した。今後は指摘事項に対して対応していきたい。
- ・災害支援協定書の締結について
日臨技と災害支援協定書を交わした。
- ・連盟活動の活性化について
参議院選挙も視野に入れ、連盟の入会促進等の啓発活動を引き続き行っていきたい。日臨技会費と同様に口座引き落としができるため、活用して頂きたい。

[2] 報告事項

1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況

①会 長

- ・10月30日(土) 支部一般研修会挨拶
- ・10月31日(日) 支部血液研修会挨拶
- ・11月4日(木)～7日(日) 支部幹事会議、支部学会
- ・11月10日(水) 文理大学医療専門学校学校教育課程委員会
- ・11月14日(日) 「全国検査と健康展」・宮崎
- ・11月17日(水) 支部学会運営委員会
- ・11月22日(火) 日臨技理事会事前レク・支部長会議
- ・11月23日(水) 日臨技理事会 8:30～12:30
- ・11月23日(水) 大分県「検査と健康展」
- ・11月24日(水) 常務理事会
- ・12月4日(土) むねむら大腸肛門科 挨拶
- ・12月12日(日) 県医師会技師会合同精度管理報告会
- ・12月15日(水) 日臨技有功賞ワーキング会議
- ・12月16日(木) 大分臨床検査技師専門学校 学校教育委員会
- ・12月18日(土) タスクシフト事前準備・挨拶
- ・12月19日(日) タスクシフト支部講習会・挨拶
- ・12月22日(水) 常務理事会
- ・12月23日(木) データ標準化事業会議
- ・12月27日(月) むねむら大腸肛門科 挨拶、打ち合わせ
- ・1月5日(水) 看護協会へ挨拶、打ち合わせ
- ・1月8日(土) 血液支部研修会挨拶
- ・1月16日(日) 学術合同講演会
- ・1月17日(月) 衛生検査所立ち入り指導員：大分県調査員(伊賀上郁技師)
- ・1月19日(水) 支部学会運営会議
- ・1月21日(金) 日臨技理事会事前レク、宮島喜文政経セミナー
- ・1月22日(土) 日臨技理事会
- ・1月26日(水) 常務理事会

- ・2月3日（木）三役会議
- ・2月5日（土）支部内連絡会議
- ・2月10日（木）三役会議
- ・2月12日（土）遺伝子部門支部研修会挨拶
- ・2月16日（水）支部学会運営会議
- ・2月17日（木）医療政策課法人立ち入り指導
- ・2月18日（金）～2月21日：国試回答
- ・2月20日（日）大分県学会

②副会長（事務局・学術部にて報告）

- ・各種表彰の準備を進めていきたい。候補者の推薦をお願いしたい。
- ・11月5日（金）支部幹事会・各県、創立70周年に向けて準備を始めている。
- ・表彰審査委員会を学術部会前に定期開催し活性化を図る。（丸山副会長）
- ・各種表彰者については学術・組織を通じて候補者を推薦して頂きたい。
- ・叙勲、厚生労働大臣賞、大分県知事賞、学術業績者・奨励賞などがある。毎年推薦する流れを構築していきたい。
- ・学術奨励賞については、広瀬技師（西別府）が推薦され理事会承認を得ている。
- ・表彰規定についても見直しの必要がある。詳細について明確化していきたい。
- ・表彰規定の見直しを進めていきたい。
- ・表彰の種類によっては技師会OBも表彰対象者となるのか。
→基本的には技師会員としているが、規定を見直し明文化していきたい。
- ・次回表彰審査委員会を2月15日（火）開催予定。
- ・表彰番号についても22-01号等分かりやすい番号を検討したい。
- ・事務所設立については、まず必要備品をあげて頂きたい。使用目的や備品の数、倉庫の広さ等を考慮して建屋について検討を進めて頂きたい。
- ・立ち入り検査の際に規約改定がなされていない旨を指摘された。今後1年間かけて学術部・組織部ともに規約の改定を行っていきたい。
- ・3月13日（日）開催予定のタスクシフト/シェアに関する実技研修会の参加者60名を目標に声掛けをお願いしたい。開催については新型コロナウイルス感染状況、看護協会、宗村先生とも協議して、2月末までに判断したい。
- ・表彰審査委員会で検討した表彰規定（案）と表彰者の推薦書（案）が提案され、全会一致で承認された。

③事務局

- ・九州支部学会（沖縄県担当）の参加者が少ないので声掛けをお願いしたい。
- ・賛助会費納入の締め切りを11月30日（火）としている。入金の確認をお願いしたい。
- ・11月25日（木）災害支援対策についての説明会（疋田事務局長、山下事務局次長）
- ・大分県医師会精度管理報告会時にうまく配信できなかった部門があったため、ユーチューブを使用し、申込者限定でオンデマンド配信を行いたい。
- ・令和3年度施設実態調査および会員意識調査の協力をお願いしたい。
- ・各規程、運営要領の見直し分を宮本経理部長へ送っていただきたい。
- ・2月5日（土）九州支部連絡会議WEB（佐藤会長、丸山副会長、疋田副会長、山下事務局次長）
- ・タスクシフト/シェアに関する座学を受講して頂きたい。実技研修会の受講者定員60名/回は

確保したい。特に理事の方は、率先して受講して頂きたい。

- ・三役会議を2月3日（木）開催予定。
- ・選挙管理委員会・役員推薦委員会より、会長、副会長、監事における立候補者の選挙期日について公示を行う。
- ・立ち入り検査の通知書がまだ届いていないが、届き次第対応していきたい。
- ・減免通知書が届いた。
- ・タスクシフト/シェアに関する研修会（座学）および実技研修会参加の呼びかけ。
- ・2月末に会費の引き落としがあるため、案内の発送を行った。連盟の入会についてもお願いした。
- ・大分県医療政策課・法務局による立ち入り検査が2月17日（木）に行われた。指摘事項等については、随時改善していきたい。

④学術

- ・令和4年1月10日（日）臨床生理部門研修会が開催可能か確認後、佐藤会長へ連絡する。
1月16日（日）は学術合同講演会と重なるため開催不可とする。
- ・令和4年1月12日（火）生物化学部門研修会の開始時間を19時00分に変更した。
- ・令和4年1月16日（日）学術合同講演会・・ホルトホール大分（302と303号室）
講演案1：アンガーマネージメントについて 講演案2：臨床検査の倫理について
- ・新春交流会については今年も中止とした。
- ・第53回大分県臨床検査学会・・令和4年2月20日（日）コンパルホール予定
テーマ「Get over the wall」～臨床検査の新時代に向けて～
- ・特別講演の講師については佐藤会長へ一任する。
- ・シンポジウムについても順次進めていきたい。
- ・一般演題については、昨年校正に苦慮したため、抄録提出における注意点を案内に加えた。
- ・学術奨励賞について、各部門より推薦者がいれば早めに丸山副会長までお願いしたい。
- ・学術部所属の各施設では新型コロナウイルスに対する行動制限の緩和あり。感染対策をとった上での集合会議は可能となった。12月は状況を見ながら対応したい。
- ・2月4日（金）臨床微生物部門、2月5日（土）臨床血液部門、2月6日（日）遺伝子検査精度管理報告会、2月15日（火）臨床血液部門、2月19日（土）臨床生理部門、2月24日（木）臨床生理部門研修会・・承認
- ・1月16日（日）学術合同講演会・・9時に集合して準備を始めたい。
- ・2月20日（日）第53回大分県臨床検査学会：コンパルホール
テーマ「Get over the wall」～臨床検査新時代に向けて～
シンポジウムテーマ「タスクシフト/シェア」～今！そしてこれから！！
一般演題は12題になる予定。
- ・各部門の研修会終了報告は2月中に行って頂きたい。
- ・3月13日（日）タスクシフト/シェア実技研修会を看護協会で開催予定。2月1日（火）より、実技講習会の受付を開始する予定。
- ・2月20日（日）第53回大分県臨床検査学会開催予定。
蜜を防ぐため、ハイブリット形式で開催する。演者についても午前と午後の発表者の参加時間をずらし、3蜜回避に努めたい。現地集合できない演者はWEBで発表して頂く。
感染対策物品、必要PC数の把握は山下事務局次長へお願いした。
学会時に備え、コンパルホールのWEB環境を確認しておく。（2月3日予定）工事等が必要な場合は予算を確認しておく。

- ・渡部組織部長より、発表者に録画して頂き流す方法の提案もあった。今回の学会では、時間的な問題等もあり難しいが、今後の検討課題としたい。
- ・3月12日（土）タスクシフト/シェア実技研修会の準備を行う。
- ・第53回大分県臨床検査学会 令和4年2月20日（日）にコンパルホールにて開催。役員は9時集合で準備を行う。役割分担は当日報告する。講師の深澤先生は前日に大分入り。空港にて抗原定性検査もしくは技師会購入の抗原定性検査のいずれかを受けて頂く。参加者は発表時間に合わせ、なるべく午前・午後で参加して頂き蜜を防ぎたい。
- ・次年度の活動計画案を次回学術部会までに丸山副会長へ提出して頂きたい。

⑤経 理

- ・12月経理部会後の日程調整中。
- ・1月は経理部会議を開催予定。
- ・2月は新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、経理部会議開催を検討する。
- ・立ち入り検査で指摘された経理会議の報告書について検討したい。
- ・規約改定についても進めていきたい。

⑥組 織

- ・タスクシフト/シェアに関する研修会（座学）について履修の呼びかけを行っていききたい。
- ・各種連絡や活動を行っていくうえで、技師会ホームページを有効活用して行きたい。（継続審議）
- ・12月18日（土）地区合同講演会は60名以上の参加があった。
ハウリング、ミュート等の案内をしっかりと行うことでより聞きやすい環境になると思われる。
Zoomだと参加者が意見しにくいのではないかとの意見もあった。・・・要検討
施設紹介等も継続してはどうかとの意見もあった。・・・要検討
- ・合同講演会では講演はしっかりと行って頂きたい。討論会形式は通常の研修会でも開催できるのではないかとの意見あり・・・要検討
- ・地区理事、地区委員には早い段階でタスクシフト伝達実技講習会に参加して頂きたい。
- ・12月18日（土）地区合同講演会（県北地区担当）が66名の参加で終了した。助成金申請の漏れがあり、今後は気を付けたい。令和4年度は地区合同講演会、討論会等を計画していききたい。
- ・第1回大分県タスクシフト/シェア実技講習会を2月13日（日）に開催予定。
組織部（地区理事、地区委員）計30名にてタスクシフト/シェアについてZoom会議を開催予定。
- ・令和3年7月より、毎月組織部会を開催している。
- ・1月に県南豊肥地区にて地区研修会（オンデマンド）で開催した。Zoom研修会の発信を行い、令和4年度は県西地区にて研修会を開催予定。声掛けも引き続き行っていく。
- ・組織部大会議を2月28日（月）に開催予定。来年度は年3回程度企画したい。
- ・地区委員の現状を把握しながら、ホームページの活用についても進めていきたい。
- ・地域ニューリーダー育成研修会の組織部より、渡部組織部長が参加予定。
- ・オールリーダー研修会（各施設技師長等の情報共有を含めた討論研修会）の開催について
→常務理事会で検討していききたい。
- ・地区の再編成は可能か →現状の規約では難しい。

⑦企 画

- ・全国検査と健康展が無事終了した。新型コロナウイルス感染症等の影響もあり、25名の参加であった。インボディー、骨密度、健康チェック、検査のお仕事紹介、学校紹介等を行った。
- ・全国検査と健康展の報告書を日臨技へ提出した。
- ・げんきフェアで各団体のビデオ動画を流すことになっている。日臨技ホームページの静止画

(臨床検査のお仕事)に音声を付けて YouTube チャンネルで流す予定。佐藤会長より、日臨技の使用許可を得るように指示されたため、日臨技事務局へ確認することとした。

- ・ 10月24日(日) リレーフォーライフ大分 理事中心の縮小版で参加した。
- ・ 11月23日(火) 全国検査と健康展
- ・ 2月24日(木) 地域リハビリテーション研究会会議
- ・ 令和4年3月13日(日) または 20日(日) 医団協ビデオ放映

*****日本臨床衛生検査技師会への研修会助成申請*****

今月の日臨技助成金対象研修会はありませんでした。

上記の件につき賛成多数で承認する。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長、議事録署名人及び監事が次に署名する。

議長 佐藤 元恭 印

議事録署名人 矢野 浩文 印

議事録署名人 森 絵莉子 印

監事 佐藤 久恒 印

監事 金丸 和浩 印